

令和7年3月10日

徳管協情報11

徳島県小中学校管理職員協議会
〒770-0003 徳島市北田宮 1-8-68 県教育会館内
TEL088-633-1101 FAX088-633-1124
E-mail tkk1101@estate.ocn.ne.jp
URL <http://tkk1101.server-shared.com/>

令和7年度文科省予算 義務教育関係予算のポイント

昨年末12月27日に文科省の令和7年度予算案が閣議決定され、3月4日衆院本会議で令和7年度予算案について採決が行われ、政府与党による修正案が賛成多数で可決、衆議院を通過した。現在、年度内成立に向けて国会で審議されているが、義務教育関係予算のポイントは次の通りである。

■学校の指導・運営体制の充実

- 1 小学校4年生に教科担任制を拡大と新規採用者教師の持ち時間数の軽減を目指して990人の増員
- 2 中学校における生徒指導担当教師の配置拡充に1,000人の増員
- 3 通級や日本語指導のための基礎定数化に551人の増員

■教師の処遇改善

- 1 教職調整額の増額に合わせて管理職の本給の増額改善
- 2 職務や勤務の状況に応じた処遇改善で、学級担任手当が月額3,000円加算
- 3 産休・育休代替教職員の国庫負担金算定の見直しで、正規教職員が業務を代替える場合も対象可能
- 4 教諭と主幹教諭の間に新たな職を創設し教諭より高い処遇とする（月額6,000円程度）

■学校支援スタッフの配置支援

- 1 教員業務支援員は、前年度同様の28,100人の配置
- 2 副校長・教頭マネジメント支援員の配置は1,300人で、昨年比300人の増員
- 3 児童生徒一人一人にあったきめ細かな対応を実現するため学習指導員の配置、9,200人

■行政による学校問題解決のための支援体制

- ・市町村における学校・保護者間等の問題解決支援体制のため学校問題解決支援コーディネーターを配置
- ・都道府県における広域的な学校への支援体制のため学校問題解決支援コーディネーターを配置

次年度徳管協活動における具体的な課題について

徳管協では全5回の理事会において活動等の在り方について協議を積み重ねてきたが、令和6年度の活動を振り返る中で、次年度徳管協の活動を進めていく上で次の事項が課題になると考えられる。

■教員不足・教職員の確保について

- ・産・育休補充教員及び欠員補充教職員等が効率よく円滑に運べる補充システムの実現
- ・教師を目指す人を増やす対策や教員採用審査の倍率を上げ優秀な人材を確保する対策

■学校における働き方改革の更なる推進について

- ・管理職の業務負担と職務多忙化を軽減し、管理職の心身の健康を維持するための支援
- ・支援スタッフ（教員業務支援員、学習指導員）の確保と配置充実
- ・副校長・教頭マネジメント支援員の配置及び積極的な運用

■定年延長制と特例任用管理職（校長・副校長・教頭）について

- ・役職定年となる管理職員の身分保障と処遇改善
- ・退職後も教育管理職の経験を活かして安心して働ける多様な勤務制度等
- ・特例任用管理職のより具体的な内容の情報提供と積極的かつ継続的な運用

■学校経営上の学校問題解決のための徳管協の支援について

- ・徳管協顧問弁護士制度の積極的な活用
- ・徳管協裁判支援制度と徳管協公務員賠償責任保険の周知
- ・徳管協管理職相談室の周知と活用

令和7年度校長・教頭・特例任用管理職任用審査復元問題の情報提供協力お礼

徳管協は校長・教頭及び特例任用管理職の受審者支援のために、毎年管理職任用審査復元問題を作成し、徳管協ホームページの会員専用ページにアップしています。各支部に復元問題作成のための情報提供の取りまとめを依頼し、今年度もたくさんの情報提供を頂くことができました。ありがとうございました。

現在令和8年度任用審査の参考となることを願い本部事務局でまとめ作業を進めています。尚、令和7年度会員専用ページは下図のようなホーム予定です。徳管協ホームページにアップ時には、適宜ご活用ください。

■「会員専用」ページとパスワードについて

□「管理職任用審査復元問題」は徳管協ホームページの「**会員専用**」に掲載されています。会員専用ページに入るにはパスワードの入力が必要です。

□更に会員専用ページにある計20コマの「管理職任用審査問題過去5年間」を閲覧するには、1コマ毎にパスワードの入力が必要です。定期大会や支部研修会等でお知らせしていますが、パスワードを知りたい会員・準会員の方は本部事務局まで連絡してください。

■令和7年度「会員専用」ページ予定

管 理 職 任 用 審 査 問 題 過 去 5 年 間

教頭（一次）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
教頭（二次）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
校長（一次・二次）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
再任用管理職	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
特例任用管理職	再任用審査	再任用審査	再任用審査	特例任用審査実施なし	特例任用審査

■「徳島 教育Lab（ラボ）Imajin（イマジン）」の案内

「徳島 教育Lab（ラボ）Imajin（イマジン）」



（兼 徳島放送教育研究所）

HP: <https://imajin2022.com>

note: <https://note.com/imajin380>



今川 仁史

〈職歴〉昭和61年～徳島県公立
小学校教諭・教頭・校長
令和2年度定年退職

〈役職歴〉

徳島県小学校教育研究会会長 他

〈受賞歴〉

視聴覚教育・情報教育功労者表彰
（文部科学省）他

徳島の教育現場を支援するために、次のような活動を行っている。

〈活動内容（今後の予定を含む）〉

- ・学校支援・・・管理職を対象にした相談・教育情報提供
- ・教師支援・・・授業研究相談や教育情報提供、教師同士の交流支援
- ・保護者支援・・・子育て相談や学校の教育活動についての解説
- ・子ども支援・・・学校放送番組を使った話し合いによる学習支援

〈活動実績〉

- ・学校経営相談
- ・校内研修講師
- ・ZOOM交流会
- 他

※「徳島 教育Lab（ラボ）Imajin（イマジン）」の今川仁史先生には、令和7年5月31日（土）開催予定の徳管協第53回管理職員研修会の講演講師をお願いしています。また、今川先生には徳管協管理職相談室のOB相談員も委嘱しています。